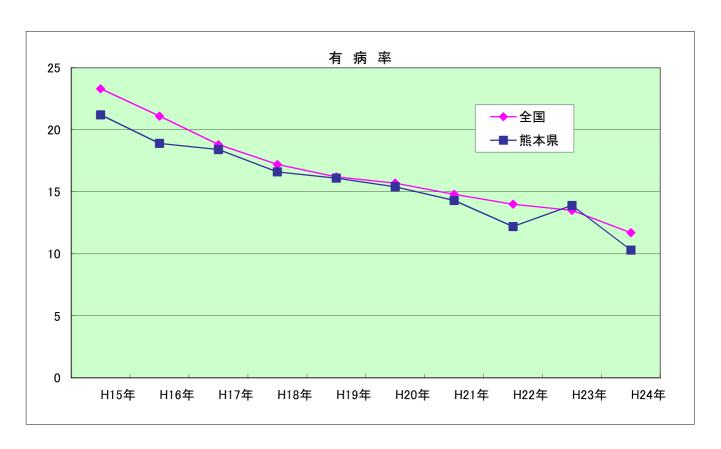
11 年末時活動性全結核患者(有病率)の推移

●熊本県の有病率はH23年に一旦増加したが、その後は全国の傾向と同じく減少傾向である。 H24年の有病率は10.3で、前年に比べ3.6ポイント減少した。



内 訳 年次|平成15年|平成16年|平成17年|平成18年|平成19年|平成20年|平成21年|平成22年|平成23年| 平成24年 区分 $(2003 \pm 1)(2004 \pm 1)(2005 \pm 1)(2006 \pm 1)(2007 \pm 1)(2008 \pm 1)(2009 \pm 1)(2010 \pm 1)(2011 \pm 1)(2012 \pm 1)$ 29,717 26,945 23,969 21,976 20,637 20,021 18,915 17,927 17,264 14,860 活動性結核 全国 18.8 16.2 15.7 14.8 14.0 13.5 有病率 23.3 21.1 17.2 11.7 339 222 393 350 305 295 281 259 252 186 活動性結核 熊本県 有病率 21.2 18.9 18.4 16.6 16.1 15.4 14.3 12.2 13.9 10.3 県保健所 活動性結核 230 207 293 258 212 176 153 144 172 119 (再掲) 21.8 19.6 18.2 13.5 13.3 16.0 有病率 24.7 17.9 15.4 11.1